

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和1年11月21日(2019.11.21)

【公表番号】特表2019-500619(P2019-500619A)

【公表日】平成31年1月10日(2019.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2019-001

【出願番号】特願2018-539256(P2018-539256)

【国際特許分類】

G 0 1 N	33/92	(2006.01)
G 0 1 N	33/68	(2006.01)
G 0 1 N	30/72	(2006.01)
G 0 1 N	30/88	(2006.01)
G 0 1 N	27/62	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/575	(2006.01)
C 0 7 J	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)

【F I】

G 0 1 N	33/92	Z
G 0 1 N	33/68	
G 0 1 N	30/72	C
G 0 1 N	30/88	F
G 0 1 N	30/88	L
G 0 1 N	27/62	V
G 0 1 N	27/62	C
G 0 1 N	27/62	X
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	31/575	
C 0 7 J	9/00	C S P
A 6 1 P	3/10	

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被験者が糖尿病を進展させるリスクを判定する方法であつて、

a . 前記被験者から生体サンプルを得るステップと、

b . 前記サンプル中でパネルの各バイオマーカーのレベルを測定するステップであつて、前記パネルは、C 1 6 : 0 / C 1 8 : 0比を含む、前記測定するステップと、

c . 前記測定レベルを糖尿病を進展させるリスクと相關付けるステップと、

d . 前記相関に基づいて前記被験者が糖尿病を進展させる前記リスクを判定するステップと、

e . 隨意的に、糖尿病を進展させると思われる前記被験者に処置を施すステップと

を備える、方法。

【請求項 2】

相關付ける前記ステップは、前記少なくとも 1 つのバイオマーカーの前記測定レベルからスコアを算出するステップを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記スコアは、モデルから出力され、前記モデルは、前記パネルの各バイオマーカーの前記測定レベルの入力に基づいて実行される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

判定する前記ステップは、前記算出スコアを閾値スコアと比較するステップを備え、前記被験者は、前記算定スコアが前記閾値スコアを超える場合に糖尿病を進展させるとと思われると判定される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

相關付ける前記ステップは、前記少なくとも 1 つのバイオマーカーの各々の前記測定レベルをそれぞれのコンパレータレベルと比較するステップを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記パネルは、図 12A ~ 12C にリストされたパネル A、D、E、G H、K、L、N、O、P、V、W、X、Y、Z、AC、AD、AF、AG、AJ、AK、AM、AN、AO、AV、AW、AX、BE、BF、BK、BN、BO 及び BS から選択されたパネルを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

図 11 の前記少なくとも 1 つのバイオマーカーは、

- a . C 18 : 1 n 9 / C 18 : 0 比、
- b . C 20 : 3 n 6 / C 20 : 4 および
- c . 総トリグリセリド (「TG」)

のうちの 1 つ以上を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

被験者の糖尿病処置をモニターする方法であって、

a . 第 1 の生体サンプルを前記被験者から、および第 2 の生体サンプルを前記被験者から得るステップであって、前記第 1 の生体サンプルは、前記被験者が糖尿病処置を受ける前に前記被験者から得られ、前記第 2 の生体サンプルは、前記被験者が前記糖尿病処置を受けた後に前記被験者から得られる、前記得るステップと、

b . 前記第 1 のサンプルおよび前記第 2 のサンプル中で図 11 の少なくとも 1 つのバイオマーカーの前記レベルを測定するステップであって、前記少なくとも 1 つのバイオマーカーは、C 16 : 0 / C 18 : 0 比を含む、前記測定するステップと、

c . 前記第 1 のサンプル中の前記少なくとも 1 つのバイオマーカーの前記測定レベルを前記第 2 のサンプル中の前記少なくとも 1 つのバイオマーカーの前記測定レベルと比較するステップと、

d . 前記第 2 のサンプル中の前記少なくとも 1 つのバイオマーカーの前記測定レベルに対する前記第 1 のサンプル中の前記少なくとも 1 つのバイオマーカーの前記測定レベルにおける偏差に基づいて前記処置の有効性を判定するステップと、

e . 隨意的に、前記有効性が閾値未満であると判定された場合に前記処置を変更するか、または停止するステップと

を備える、方法。